

教室における「感染予防への取り組み」の様子

個別指導シグマでは、教室での「通常の個別指導（横並び）」を行うに当たり、万全を期すべく感染予防対策を実施しております。各教室の状況を一部写真を入れながらご紹介いたします。

□□各教室において以下の取り組みをしています□□

① 体調等申告書の提出

体調等申告書

記入日 年 月 日

姓 名 _____

1. 本日、体調不良（発熱、頭痛、嘔吐、下痢、腹痛、咳、痰、気管支炎、アレルギー等）を訴えているか？
☐ はい ☐ いいえ

2. 入塾時に、入口でアルコール消毒しましたか？
☐ はい ☐ いいえ

3. 咳（せき）やくしゃみなど、鼻部のような症状はありますか？
☐ はい ☐ いいえ

4. その他、体調不良（喉の痛み、目やみ、皮膚の発疹など）はありますか？
☐ はい ☐ いいえ

5. 本日、マスク（またはフェイスシールド）を装着していますか？
☐ はい ☐ いいえ

6. マスク（フェイスシールド）を正しく着用していますか？
☐ はい ☐ いいえ

7. 授業中、咳やくしゃみをした場合は、マスク（またはフェイスシールド）を正しく着用していますか？
☐ はい ☐ いいえ

8. 授業中、咳やくしゃみをした場合は、マスク（またはフェイスシールド）を正しく着用していますか？
☐ はい ☐ いいえ

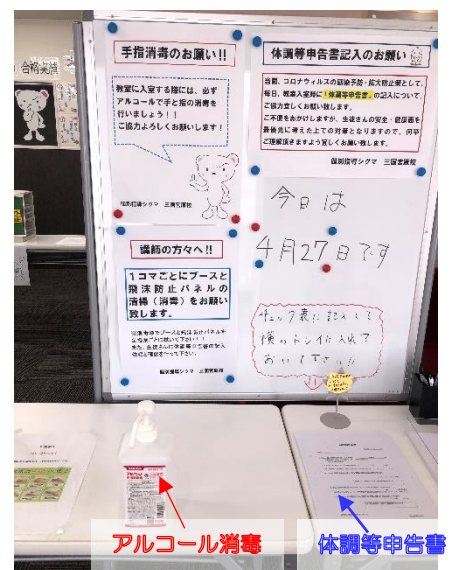
ご協力、ありがとうございます。

個別指導シグマ

② マスクの常時着用（生徒・職員）とフェイスシールドの着用（職員）



③ 入出時の手指のアルコール洗浄



④ 授業終了後のブース・飛沫防止パネルの消毒清掃

ブースだけでなく、飛沫防止パネルも授業ごとに清掃



消毒液



●●「3密」の防止●●

<密閉の防止>

◆40分毎の入口ドア・窓等の2か所以上の開放による空気の入替え

40分毎に入口ドア・窓等を必ず最低2か所以上を開放し、空気の入替えを行っています。



<密集の防止>

◆授業時間帯を拡大し（従来の1～3限を変更し、昼から夜までの1～4（5）限で授業を行う）、1つの時間帯に登校する生徒数を減らす。

◆オンライン個別指導を併用し、登校に不安を持つ生徒さんのニーズに応えるとともに、登校する生徒数を減らす。

<「通常の個別指導」のみの従来の座席表>

<「通常の個別指導」と「オンライン個別指導」を併用し、授業時限を拡大した現在の座席表>

- 1時限あたりの生徒数は、**1/3程度**に減少（当初の目標であった1/2を上回る**空間確保**ができています。）

4月22日(水) 2020年度 4月分 座席表

早い時間帯の設定なし

実際の時間割表ですが、生徒名は仮名に変更してあります。



4月22日(水) 2020年度 4月分 座席表

オンライン個別指導の併用と授業時限拡大による分散化で密集を防止しています。

オンライン個別指導の生徒は赤字で「O」と表記され教室ではなく自宅で授業を受けています。

★従来の座席表（左）と現在の座席表（右）の比較です。一日の授業数（コマ数）は同数でも密度は低くなっています。

赤字表記（O）は自宅での「オンライン個別指導生」なので実際には着席していません。

講師の解説中を除き、広い授業ブース内には「1名の講師または1名の生徒のみの着席」となっています。

◆自習室・自習席の使用は、予約制として原則、時間制限を行っています。（空いていれば時間制限無し）



◆生徒は授業ブースを原則として 1 つ飛ばしにして着席し、間隔を保つ。



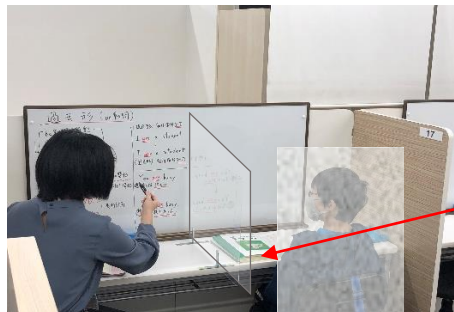
座席の間隔をあける

◆授業の前後滞在時間は、原則 20 分以内とする。

<密接の防止>

◆フェイスシールドとマスク常時着用に加えて「飛沫防止パネル」を設置し、授業ブース内の講師と生徒を分離・遮断する。

◆講師は自分の前のホワイトボードのみ使用し、生徒側のホワイトボードは使用しないことで講師と生徒の距離を保つ。



飛沫防止パネル

分かりやすいように画像に
枠線を入れております。

※プライバシー保護のため、生徒さんの画像に修正を行っております。

◆生徒は担当講師教室長以外の人との会話は控え、授業終了後は速やかに退出する。

◆受付カウンターに「飛沫防止カーテン」を設置。



その他、新型コロナウイルス感染防止のために、引き続き、細心の注意を払ってまいります。